



森へ ようこそ!

森の中で何が見つかるかな?
何をかんじるかな?
楽しいことや発見があるかな?

小さいけれど本物の森で、楽しいひとときを・・・
森の風を感じて、心を開放するひとときを・・・

森の声を聴こう!

こんな生き物見つけたよ!



今日のあなたの
とっておき!

お気に入りの木を見つけよう!

今日の体験をメモしましょう

森は公園とちがってトゲがあったり足元が悪かったりします。安全に十分注意してお楽しみください。また落ち葉などが燃えやすいので、禁煙をお願いいたします。

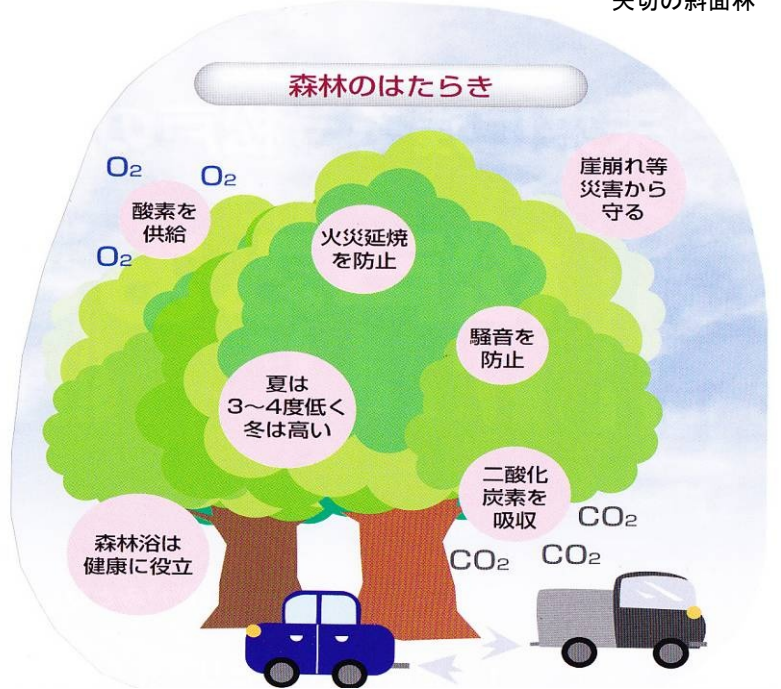
オープンフォレスト in 松戸 実行委員会



矢切の斜面林

森って いいよね

わたしたちは森の緑を目にしたり、鳥のさえずりを耳にしたりすると心が癒されます。森は空気をきれいにし、夏には涼しい風を生み、小鳥や虫たちの生きる場所でもあります。虫捕りをしたり、ドングリをひろったり・・・子どもたちにとって楽しい遊びや体験の場でもあります。



松戸の里山は・・・

かつては人々の暮らしのすぐそばに森がありました。家を建てたり道具を作ったりする木材を得る場、肥料や生活の燃料を得る場として大切にされていました。しかし今、使われなくなった森はうっそうと茂り、ゴミが散乱していたり、暗くて危険な場所と言われたりするようになってしまいました。現在松戸市に樹林地は4%しかありません。

所有者の現状

先祖から引き継いだ森を森のままで残したいという思いがあっても、今では森を持ち続けていても何も経済的価値を生み出しません。そればかりかゴミの不法投棄や近隣住民からの苦情など、苦勞が大変多いのです。仕事を持っていたり高齢だったり、思うように森の手入れができていない状況です。



みどりの市民力

毎年実施されている「里やまボランティア入門講座」の受講生が地権者の理解/協力と行政の応援を得て森の整備活動を始めています。「関さんの森」や「根木内歴史公園」などでも市民ボランティアが頑張っています。

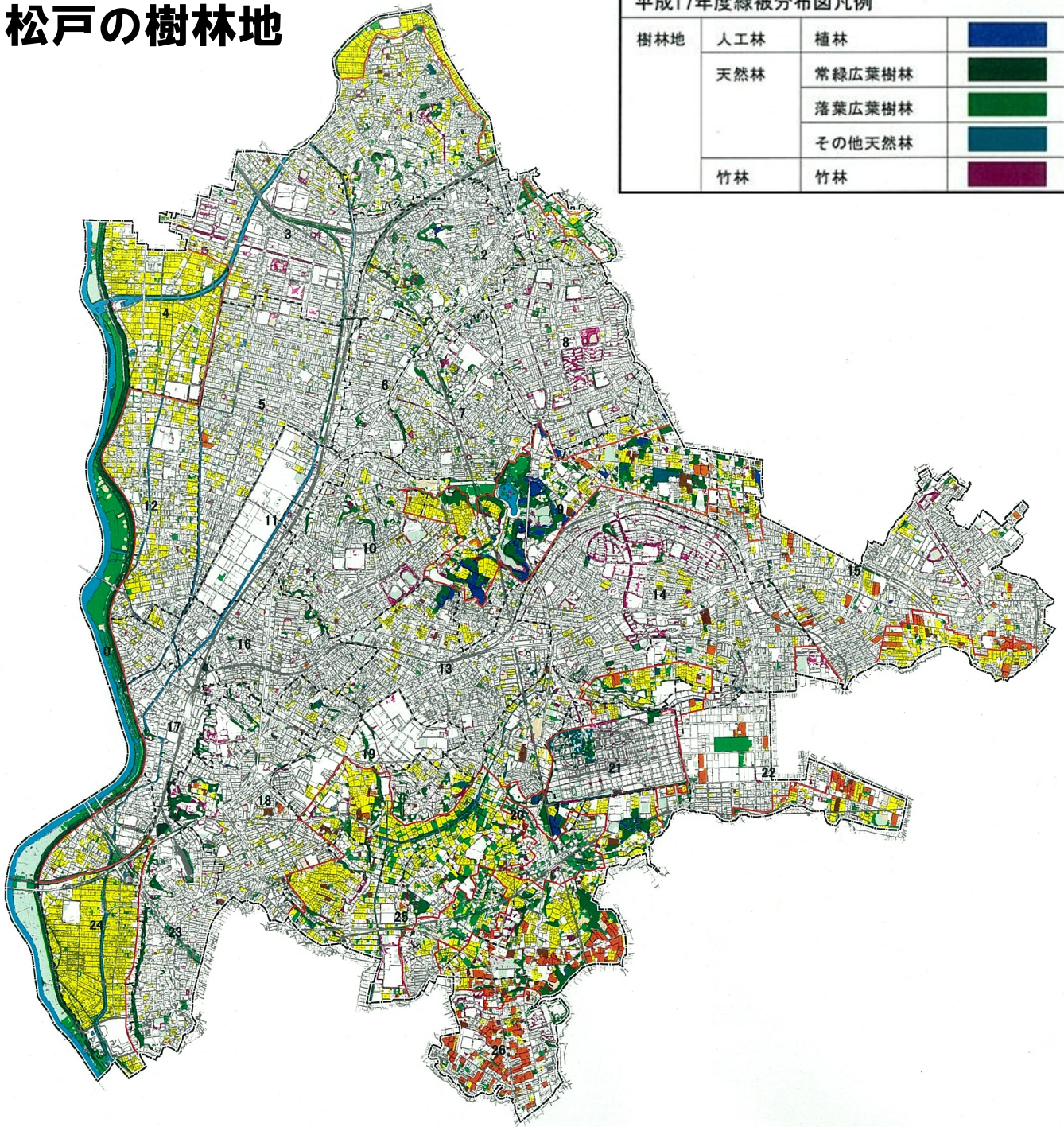


森は宝もの

都市部に残された貴重な森は今や“地域の宝”です。その森を守るには市民の理解と協力が欠かせません。みんなで地域の森の現状を知り、森を守る意義や課題などを一緒に考えていきましょう。

松戸の樹林地

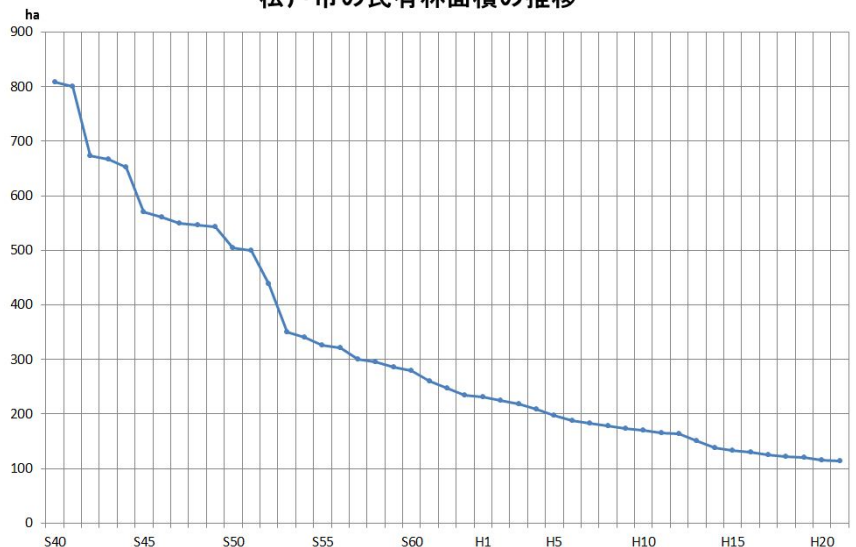
樹林地	人工林	植林	
	天然林	常緑広葉樹林	
落葉広葉樹林			
その他天然林			
竹林	竹林		



平成 17 年度の調査によると、松戸の樹林地は 255ha で、市域の 4.2%しかありません。(上図) 10 年前と比べると、12ha も減っています。

特に、一般の私有山林(公有地や社寺林など以外)は、昭和 40 年代の都市開発で 6 割近くが失われました。近年も少しずつ減少し続けており、平成 21 年度では、わずか 114ha (1.9%) しかありません。(右図)

松戸市の私有林面積の推移



松戸の森



シジュウカラ
1羽が1年で
食べる虫は
10万匹とか



生態系ピラミッドの
一番上のタカやフクロ
ウには森の大きな木と
餌になる小動物が必要



スタジイやシラカ
シなどの木の葉を
食べて育つ(ムラ
サキシジミ)



ケヤキやエノキな
どの木の葉を食
べて育つ(コミスジ)



水辺で育つトン
ボも成熟するに
は森が必要



嫌われがちな
クモも大切な
自然の一員



アケビの葉を食
べて育つアケビコ
ノハ(蛾)の成虫
は枯葉そっくり
で敵が来ると下
翅の目玉模様を
見せて威嚇する



木の実の小鳥た
ちの栄養となる
代わりに、小鳥
たちに種まきを
してもらおう



カマキリも鳥
にねられる



春にウグイスの
声を聴くには森
の木やヤブ、餌
になるたくさんの
虫が必要



シガバチは子
の餌にイモムシ
を運ぶ



ササを食
べるササキリ



森の落ち葉はキノコなどに分解
され栄養豊かな土が出来る



シュンラン

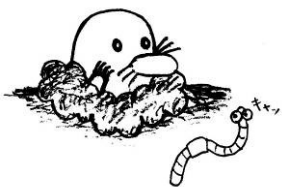


キツネノカミソリ



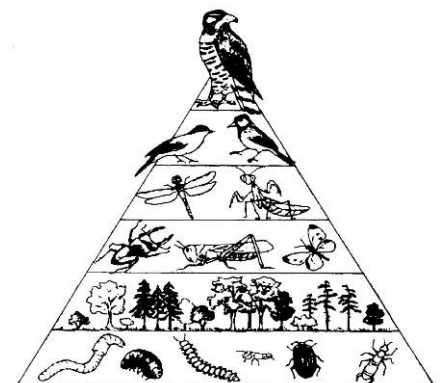
スミレの仲間

ぼくらも
森にいるよ



❖木がたくさんあるだけでは森とはいえません。背の高い木、背の低い木、樹の下の草やコケ、落葉の層、フカフカの土、そしてそこにたくさんの生き物が棲息して、森の生態系が成立し、初めて“森”と呼ぶことができるのです。

❖森には【木や草】→【蛾の幼虫】→【カエル、カマキリ、小鳥】→【ヘビ、フクロウ】のように“食う食われる”の命のつながりがあります。落葉や枯れ枝、動物の死骸や排泄物を分解する生き物も含め、不要なものは何ひとつありません。蛾やクモなど嫌われ者の生き物も棲むことで小鳥たちも子育てできるのです。



生態系ピラミッドの例一人と自然の研究所一



はじまりは里やまボランティア入門講座



朝のミーティング



安全講習会



森の記念日には森で乾杯!

知恵と力を合わせて ヨイショ!



伐ったり



植えたり



お年寄りとの交流



あなたも森の仲間になりませんか?



育てたり



手作りを楽しむ



カブトムシの幼虫いるかな?



楽しい美味しい 手作り流しそうめん



炭焼き



森の音楽会

松戸の里山に関するグループや団体など

幸谷
・
根木
内
地
域

関さんの森【関さんの森を育む会】幸谷 131（新松戸駅から徒歩 10 分）



住宅地に囲まれた約 2ha の里山空間。屋敷林、梅林、グラウンド、関家の庭などからなり、散策・学習・体験・癒しの場として活用されている。屋敷林(1.1ha)には湧水池もあり、常時開放。維持管理作業のほか、筍掘り、そうめん流し、フェスタなどのイベントを実施し、「エコミュージアム」としての整備を目指している。

（活動日：第 3 日曜日 10 時から 連絡先 090-9365-9608 武笠紀子）

溜ノ上の森【溜ノ上レディース】幸谷 855（新松戸駅から徒歩 10 分）



関さんの森の飛び地、住宅にかこまれた小さな森。人々から愛される森、多様な生き物が住める森を目指して、自然が好きな女性中心にコツコツと整備をしている。明るい雑木林と竹林の中に散策路が設けられ、狭い割に植物の種も豊富。常時開放されており、保育園児もお散歩に来る。

（活動日：第 2 水曜日・第 4 金曜日午前 連絡先 080-5080-9910 渋谷孝子）

根木内歴史公園【根木内歴史公園サポーター・根っ子の会】根木内（北小金駅から徒歩 15 分）



中世の根木内城の城跡で、空堀・土塁・土橋などの遺構がみられる。樹林の台地は芝生広場、上富士川沿いに湿地が広がり、自然豊かな歴史公園。湿地には希少植物がみられ、田んぼでもち米を栽培し、お餅つきのお楽しみイベントがある。

ザリガニ捕り、音楽会・写真展・夏休み工作づくり・虫ハカセになろう！を開催。

（活動日：毎週金曜日午前 連絡先 343-8041 三嶋秀恒）

河原塚古墳の森【河南環境美化の会】紙敷 116-1（東松戸駅から徒歩 10 分）



東松戸駅から八柱霊園方面に向かい徒歩で約 10 分、武蔵野線ガードの手前左側、小高い丘の上に面積は約 1 畧の古墳敷地があります。第一号古墳から河原塚中学校内に第四号古墳と点在しています。古墳の森広場は、森林浴を浴びながらグランドゴルフも楽しく行われています。

（活動日：第 1・第 3 月曜日 13 時半から 連絡先 391-6844 高橋清）

小浜屋敷の森【松戸里やま応援団 小浜の森の会】高塚新田 93-1（東松戸駅から徒歩 15 分）



松戸市南部から市川市に連なり、梨畑に隣接する森。マダケ林を伐開した広場を囲む落葉樹林、下の斜面に広がる落葉・常緑混交林と変化があり、70 余種の植生が観察できる。広場に記念樹のヤマザクラを植樹し、花木や草花の植栽も進めている。整備活動 2 年余だが、今後が楽しみな森。

（活動日：第 2 金曜日・第 4 木曜日午前 連絡先 090-4436-0428 松田明光）

紙敷石みやの森【松戸里やま応援団 七喜の会】紙敷 2-10-1（松飛台駅から徒歩 10 分）



市立松戸高校の南東、北総鉄道との間の森。針葉樹林と明るい広葉樹林とが交互に広がる。江戸時代から大切に守られてきた小さな石の祠「石みや様」が鎮座し、野馬除け土手の跡がある。北総線を挟んで南側にも森が広がっている。

（活動日：第 1 火曜日・第 2 木曜日・第 4 土曜日 連絡先 362-2860 栗田吉治）

八幡腰の森【松戸里やま応援団】高塚新田字八幡腰 500（秋山駅から徒歩 15 分）



高塚新田の由緒ある古刹、八幡神社の参道沿いの樹林。所有者の声に応じて松戸里やま応援団全体で整備をしている。枯れ木や枯枝を取り除き、下草を刈って、見違えるようになった。参道沿いの細長い樹林なので、中に入って散策するようなどころではないが、神社への参拝者に喜ばれている。

（活動日：不定期 連絡先：388-0200 深野靖明）

秋山の森【松戸里やま応援団】秋山字宿 13（秋山駅から徒歩 10 分）



台地部は落葉樹林。西向き斜面の竹林、低地部は畑に隣接した草原。お屋敷の跡地で、クヌギやコナラの巨木のほか、モミジやカキの木なども。池あり、井戸あり、斜面や草原と、変化に富んだ環境で、竹林には散策路も設けられている。まだ整備の途上だが、快適な空間が広がっている。

（活動日：第 1 月曜日・第 3 水曜日午前 連絡先 345-6086 野口功）

高塚
・
紙敷
・
秋山
地
域

松戸市では、15の市民団体が各地の森で活動しています。多くは民有林で、通常は公開されていませんが、団体の活動日にはご案内できます。団体に訪れる場合は、事前に連絡してください。特別の体験活動なども相談に応じています。

八ヶ崎の森【松戸里やま応援団 一起の会】 八ヶ崎 4-52 (松戸東警察署の裏側)



東向きの日当たりの良い斜面林。最近、森の半分近くが伐採されたが、地元町会にも協力いただき、植樹祭を開くなど、森の再生に取り組んでおり、地元で愛される見て楽しい森づくりをめざしている。近くの保育園の子どもたちが訪れドングリを拾ったり虫を見つたりして楽しく過ごすこともある。

(活動日：第2水曜日、第4水曜日午前 連絡先 090-9812-5614 佐竹道乃)

囲いやまの森【松戸里やま応援団 囲いやま森の会】 金ヶ作字野中 246 (常盤平駅北口から徒歩8分)



杉林と雑木林、草地など約2haの森。生き物のために、森の半分は自然のままに残している。ウグイスやコジュケイが鳴き小鳥が飛び交う。

「森の楽校」「森の音楽会」「夜の虫の音を聞く会」「森の冒険教室」を開催し、一般市民や子どもたちの自然観察や森体験の場として活用している。

(活動日：第1土曜日、第3火曜日午前 連絡先 345-6086 野口功)

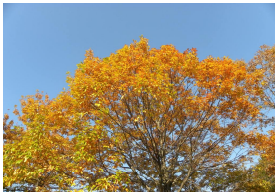
三吉の森【松戸里やま応援団 三樹の会】 金ヶ作字南中 327-1 (常盤平駅北口から徒歩15分)



三吉の森は、ケヤキとシラカシの巨木が茂る屋敷林を骨格として作られた森である。中には竹林も広がり、イヌシデ、ムク、コナラ、モミヤツガなどの大木もある。下草が豊かな林内には散策路が整備されている。三樹の会は、森の整備の他にも、竹炭作り、竹をつかって花器や正月飾り、竹トンボのおもちゃなどを作る講習会も実施している。

(活動日：第1土曜日、第3月曜日、第4月曜日 連絡先 343-9261 末廣英智)

立切の森【松戸里やま応援団 三樹の会】 金ヶ作字立切 258 (常盤平駅北口から徒歩15分)



立切の森は、明るい雑木林である。南側には常緑樹のうっそうとした薄暗い林の自然公園がある。会では出来るだけ雑木林が維持されるよう作業を続けている。道路に沿った小さな森であるが、小鳥たちもよく集まり、ウグイスやコジュケイの鳴き声を聴くことも出来る。明るい林内は比較的植物の種類も多く、いろいろな花や実を楽しめる。

(活動日：第1土曜日、第3月曜日、第4月曜日 連絡先 343-9261 末廣英智)

ホダシの森【松戸里やま応援団 四季の会】 金ヶ作字ホダシ内 199-1 (常盤平駅北口から徒歩15分)



あまり広くはないが、落葉樹を中心とした明るい森。南側は、いろいろな種類の桜の園。四季の会は女性会員が多く、そのメンバーがどのような活動ができるかという実験の森でもある。隣の老人福祉施設「ひなたぼっこ」の入所者・家族と交流している。住居地に残る貴重な森として、“癒しの森の創造”に取り組んでいる。

(活動日：第1土曜日、第3土曜日午前 連絡先 345-5283 齊藤幸男)

しんやまの森【松戸里やま応援団 里やまV・千駄堀】 千駄堀字新山 868~869 (八柱駅北口から徒歩10分)



平地部分と南西向き斜面林のある落葉樹林。大きなヤマザクラがシンボルツリー。周囲は森と畑にかこまれて、本来の里山の雰囲気はただよい、市の中心部とは思えない別天地。近隣町会とも連携して活動し、近くの幼稚園の子どもたちが訪れ、森体験を楽しんでいる。

(活動日：第2火曜日・第4火曜日午前 連絡先 080-1083-8141 大石愛祐)

芋の作の森【松戸里やま応援団 八輝の会】 千駄堀字芋ノ作 896・897 (八柱駅北口から徒歩15分)



松戸の緑の集積地 21世紀の森に隣接する千駄堀地区に位置する、静かな樹林地。西・北面方向に傾斜し、杉林と雑木林に二分された林相が特徴。活動日には森のオーナーさんとの交歓を楽しんでいる。

(活動日：第2月曜日・第4土曜日午前 連絡先 342-4937 高橋正博)

カンスケ緑地【松戸里やま応援団 一起の会】 上本郷字花台 2369

松戸市所有の竹林。急斜面で、一般者が入ることはできない。がけ下に、湧水「カンスケ井戸」がある。

(活動日：不定期 連絡先 090-9812-5614 佐竹道乃)

未定【松戸里やま応援団 里山Q】

発足したばかりの団体で、活動地は現在決まっていないが、他の森での作業体験を鋭意継続中。

(活動日：第2金曜日 連絡先 331-0166 青木光男)

八ヶ崎・金ヶ作・千駄堀地域

その他

松戸の里山に関するグループや団体など

松戸ふるさと森の会

「残された緑を守り、貴重な自然環境を次世代に引き継ぎたい」という山林所有者の団体。都市環境保全林に関する国への陳情など。(連絡先：みどりと花の課 366-7378)

松戸里やま応援団

現在9つの里やま活動団体で構成。毎月連絡会で情報交換など。里やまボランティア入門講座を協働運営、独自のステップアップ講座も。(連絡先：松戸里やま応援団各会)

関さんの森エコミュージアム

関さんの森だけでなく、梅林、庭、蔵、熊野権現などの自然や文化を生きた形で体験学習する場として整備活用することを目指している。(連絡先：木下 090-9156-4960)

金ヶ作の森を育む会

2002年から金ヶ作にある三吉の森で活動してきたが、現在森での活動は休止中。里やまボランティアグループの育成にも関与してきている。(連絡先：高橋 090-2935-9444)

緑のネットワーク・まつど

人やグループのネットワークを大切に、ゆたかな生態系を保つ森を次世代につなげることを目的に、観察学習ツアーなどの活動をしている。(連絡先：高橋 090-2935-9444)

千駄堀を守る会

21世紀の森と広場の公園建設時から千駄堀地区の豊かな生態系を守りたいと活動。毎月第4日曜日中央口9時集合で観察会を行っている。(連絡先：山田 090-4667-0209)

松戸まちづくり交流室 テント小屋

まちづくりに取り組む市民活動の交流の場。助松戸市都市整備公社が設置・管理し、市民の手で運営されている。里やまボランティア入門講座も共催。(308-5200)

松戸市緑推進委員会

緑の保全及び緑化の推進に関する基本的事項を調査審議する市長の諮問機関。第一回の里やまボランティア入門講座を実施。(連絡先：366-7378 松戸市みどりと花の課)

みどりの行動会議

松戸市みどりの市民憲章を普及・定着させることをめざして活動する団体。「松戸のみどり再発見ツアー」などを行っている。(連絡先：366-7378 松戸市みどりと花の課)

(財) 松戸みどりと花の基金

緑豊かな住みよいまちづくりの推進を目的として設立。賛助金や寄付金を集め、「みどりと花のフェスティバル」実施や活動団体への助成など。(事務局：345-9846)

松戸市みどりと花の課

公共樹林、街路樹、巨樹古木などの保全・管理、民有地緑化、市民参加緑化、市民農園、緑ボランティア育成などを担当。(366-7378)

松戸市公園緑地課

「公園緑地の運営及び維持管理」「公園緑地の新設及び改良」「公園緑地の調査及び計画」を担当。(366-7380)

.....共催.....

オープンリスト in 松戸実行委員会
松戸市

.....後援.....

千葉県
(財) 都市緑化機構
(財) 松戸みどりと花の基金
松戸市教育委員会
松戸市緑推進委員会
松戸まちづくり交流室テント小屋
北総線沿線地域活性化協議会

.....協賛.....

(財) 埼玉県生態系保護協会
(株) 飯沼農園
富士ガラス
坂の上カフェ スワニー
千葉県森林インストラクター会
セキハウス株式会社
伊藤医院
宝酒造株式会社 松戸工場
NPO 法人 CoCoT
松戸テニスクラブ
名もない森の交流会
ウッディ工房
わんぱくの森の会
八柱幼稚園
(株) エスワイ・ロジステックス
松戸シティガイド
(学) 東京聖徳学園 聖徳大学
緑を愛する多くの市民
実行委員会参加団体有志
新京成電鉄(株)
(順不同 敬称略)

.....実行委員会.....

実行委員長：柳井重人
実行委員会参加団体：
松戸ふるさと森の会
松戸里やま応援団 一起の会
" 囲いやま森の会
" 三樹の会
" 四季の会
" 里やまV・千駄堀
" 小浜の森の会
" 七喜の会
" 八輝の会
" 里やまQ
河南環境美化の会
金ヶ作の森を育む会
関さんの森を育む会
溜ノ上レディース
根っ子の会
緑のネットワーク・まつど

「緑は大切」「これ以上森が減らないといいね!」「森がもっとステキになるといいね」そんな思いを持った市民、森の持ち主、行政の担当者が考え、行動し、協力してきたことで、松戸市内で多くの「ボランティアによる森の整備活動」が広がってきています。

このイベントにご参加頂き、森を身近に感じて、森を守る意義や課題、活動などを理解していただきましたなら幸いです。緑を愛する多くの市民の理解と協力で、松戸に残された貴重な都市の樹林地が、未来の子どもたちに引き継がれ、良好な環境として存続していくことを祈って止みません。
実行委員一同